

押小だより

てん し ん ら ん ま ん

天真爛漫



令和5年5月12日
さくら市立押上小学校
令和5年度 第3号
文責：仁平 博幸

保護者や地域とともにある押上小学校

保護者のみなさん、地域のみなさん、ゴールデンウィークはいかがでしたでしょうか。子どもたちにたずねてみると「おじいちゃん・おばあちゃんの家に行った」「買い物に行った」「動物園に行った」などといった答えが返ってきて、帰省した、少し遠くへお出かけしたご家族の方も多かったのかなと感じました。基本的な感染症予防を行いながら以前の生活・行動に戻ってきていることも感じています。また、お家で田植えの手伝いをした子もいたかもしれません。以前は田植えの手伝いをしたよと教えてくれた子も多かった記憶があり、田園風景が広がるこの押上小学区ならではのゴールデンウィークの過ごし方なんだと感じたことを思い出します。遊びたいのを我慢して家の手伝いをするなんてとても頭が下がる思いです。もし、休み中に（田植えに限らず）お手伝いをしたお子さんがいた場合は、今一度、お子さんをよくほめてください。よろしくお願いします。

さて、先月4月は、21日に授業参観を実施し、その後、**PTA総会**と**学年PTA**が行われました。

総会では、多くの保護者の方にご参加いただき、昨年度と今年度のPTA活動に関する議事が話し合われ、全て承認をいただきました。昨年度の役員のみなさまお世話になりました。また、今年度の役員のみなさま大変お世話になります。

また、28日には、**PTA各種委員会**（右写真）と**理事会**が行われました。新役員のみなさまによる顔合わせと今年度の計画が話し合われました。「アフターコロナ元年」とも言われる令和5年度、何ができるか考えながら協議いただいたことに感謝いたします。



21日の夕方には、「**押小っ子ふれあいスクール**」事前打ち合わせが行われました。

「ふれあいスクール」とは、国が進める「放課後子ども教室」で、子どもたちが放課後を安心・安全に過ごすとともに、いろいろな体験活動を行うことを目的に、月2回程度実施しているものです。打合せには市生涯学習課の職員の方と、地域在住のサポーターのみなさまが集まり、今年度の計画について話し合われました。



また、25日には、「まつのみ安全パトロール会議」（左写真）を行いました。「**まつのみ安全パトロール隊**」は、現在11年目を迎える、地域のみなさまによる子どもたちの安心・安全を守る防犯組織であり、本校の「学校応援団」とも言える組織です。子どもたちの登下校の付き添いや見守りなど、「できるときに」「できることを」「継続して」行っています。本当にありがたく思っています。感謝申し上げます。参加された隊員のみなさんからは、田んぼに水が入る季節なので水難事故にも注意しなければいけないねとお話もいただき、児童にもさっそく指導したところでした。（ご家庭でもご指導いただければと思います。）

このような会議に出席する中で、あらためて、本校は、保護者のみなさんに、また地域の方々に支えられていることを実感しました。これからの学校は「地域とともにある学校」として、「学校と地域がパートナーとして連携・協働しながら学びを展開していく学校」であることが求められています。本校では、保護者のみなさんはじめ、地域のみなさまのさまざまな知恵や力をいただきながら、子どもたちが安心して学んだり遊んだりできる環境にあると思っています。子どもたちも教師も安心できることは、教師が子どもたちの力を伸ばし、子どもたちが自分の力を発揮できる学校、「主人公になる学校」「幸せを感じる学校」そして『また明日ね』と笑顔で帰れる学校』につながるものと思っています。

保護者のみなさま、地域のみなさま、子どもたちのために、今後もお知恵やお力をお貸しいただき、さらに「保護者や地域とともにある押上小学校」となりますようよろしくお願いします。（仁平博幸）

押上小がこんな学校に…（押小だより第2号から）
「一人一人が主人公の学校」
「みんなが幸せを感じる学校」
『また明日ね』と笑顔で帰れる学校』

◎今年度の職員を紹介します。



令和5年度 1年間 よろしくお願ひいたします。

「押小のお宝」 認定第2号《ランチルーム》

今回の「押小のお宝」は「ランチルーム」です。

これまで感染症対策のため給食で利用していませんでしたが、徐々に利用していく予定です。

給食だけでなく会議等でも利用できる、明るく、あたたかく、きれいでとっても便利な場所です。本校のランチルームは区内いや県内、もしかすると国内トップだと思っています。



※学校ホームページも、少しずつ記事を更新しています。よろしければアクセスください。

押上小学校

で検索。

